特別名勝　栗林公園情報

令和８年11月16日
栗林公園観光事務所
佐藤・二宮
電話　087-833-7411

「魔除けの赤、願いの赤、慶（よろこ）びの赤」

讃岐民芸館の冬の企画として、「魔除けの赤、願いの赤、慶びの赤」を開催します。

高松の郷土玩具である「奉公さん」は、重病のお姫様の病を自身に引き受け、小島に流されて生涯を終えた少女、おマキがモデルだと言われています。

また奉公さんの衣装が赤いのは、赤色が魔除けや疱瘡（ほうそう）（天然痘）除けだと考えられていたためです。

漢字の赤は、人と火を合わせた会意文字です。古代中国では、火は穢れを払い、吉祥や慶びを呼ぶ力があるとされていました。

（※会意文字とは、２つ以上の漢字の意味を組み合わせて、新しい意味を持たせて作られた漢字のこと）

病魔から子供を守り、健やかな成長を願い、福を呼びたいという庶民の思いは、赤色の郷土玩具や道具に表現されました。そうした想いの詰まった民芸の品々をご鑑賞ください。



奉公さん



角樽



凧（猩々）



金毘羅うちわ

会　　場　栗林公園 讃岐民芸館（古民芸館）
期　　間　令和８年12月10日(木)～令和９年３月７日(日)
料　　金　観覧無料　※ただし入園料が必要